

1 学校教育目標 2 本年度の重点目標 3 自己評価結果(達成状況) 【 A:達成している B:概ね達成している C:あまり達成していない D:達成していない 】

社会的に自立する基盤の育成
・基礎基本の定着と思考力・判断力・表現力の育成(知)
・命や人権を大切にす心、思いやりの心の育成(徳)
・体力や気力、自主性やリーダー性の育成(体)

4 自己評価方法の適切さについての学校関係者評価
・心や考え方のことになると評価が難しいところがあるがアンケート項目には、その難しさを平易にまた、評価しやすくしてあり回答しやすいものであると考える。

評価の観点 評価項目(取組内容) 取組(達成)の状況 評価 改善の方策

Table with 4 columns: 評価の観点, 評価項目(取組内容), 取組(達成)の状況, 評価, 改善の方策. Row 1: 学習指導(研推) / 社会的に自立する基盤の育成 / 基礎・基本の定着と個を伸ばす学習指導の充実 / A / 朝の学習タイムを充実させるために、タブレットを活用した学習を取り入れ、系統的に基礎基本の定着を図る。

Table with 4 columns: 評価の観点, 評価項目(取組内容), 取組(達成)の状況, 評価, 改善の方策. Row 2: 道徳・人権教育(人権) / 道徳・人権教育の充実 / 道徳科の時間や人権月間だけでなく、日常的に仲間づくりなど、人権を大切にすることを意識させる指導を継続して行う。

Table with 4 columns: 評価の観点, 評価項目(取組内容), 取組(達成)の状況, 評価, 改善の方策. Row 3: 健康・安全教育(安全) / 生命の大切さを実感させる教育の充実 / 児童の実態に応じた指導を行うとともに、カウンセラーなどの関係機関と連携しながら、生命の大切さを実感できる教育を継続する。

Table with 4 columns: 評価の観点, 評価項目(取組内容), 取組(達成)の状況, 評価, 改善の方策. Row 4: 生活指導(生指) / 一人一人のよさを生かした学級経営 / 一人一人のよさを生かした学級経営 / A / 児童会や各委員会と連携し、児童集会の場などで児童が主体となった啓発活動を行うことで毎月の生活目標の指導を促進する。

Table with 4 columns: 評価の観点, 評価項目(取組内容), 取組(達成)の状況, 評価, 改善の方策. Row 5: 特別活動(特活) / 児童が主体的に活動する特別活動の推進 / 児童が主体的に活動する特別活動の推進 / B / 縦割り班活動を、常時活動のほか、ウォークラリーやスマイルフェスティバルなどを通して、学年を超えて他者理解をしながら協力的な活動ができるように支援した。

Table with 4 columns: 評価の観点, 評価項目(取組内容), 取組(達成)の状況, 評価, 改善の方策. Row 6: 特別支援教育(特支) / 特別支援委員会による支援体制および相談体制の構築 / 特別支援教育の推進 / A / 個別の支援・指導計画については、医療や福祉等の関係機関の情報を反映するとともに、評価や見直しを定期的に行う。